



## 栗山町小中高ふるさとキャリア教育体験発表会が開催されました。

11月30日土曜日、栗山高校体育館を会場に、栗山町教育委員会と本校が主催する「栗山町小中高ふるさとキャリア教育体験発表会」が開催されました。会場には栗山町の小中高の児童生徒が、それぞれの学校で行われた職業教育で学んだことを発表するため、一堂に会しました。会は、栗山町教育委員会の南條教育長の挨拶で始まり、小・中学の児童・生徒が、ブースに分かれ、それぞれの職業体験を発表しました。続いて、ステージで本高1年生が、「ハサンベツ里山環境保全活動」の体験を、2年生が「インターンシップ」の体験を発表しました。その後、地元企業や団体によるプレゼンテーションが行われ、企業・団体の仕事内容等が紹介されました。最後に栗山町の三浦副町長から講評があり、会は終了しました。本校生徒は、小中学生の誘導など、しっかり仕事をしていました。



# 赤い羽根共同募金活動

11月20日水曜日、本校生徒会が、11月12日から14日にかけての3日間、朝、生徒玄関で、放課後は北雄ラッキーとマックスバリュの前で行った赤い羽根共同募金活動で集まった32,813円を、社会福祉協議会にお渡ししました。募金に御協力いただいた地域の皆様に心より感謝申し上げます。



## 交通安全講話～命の大切さを学ぶ

11月13日水曜日、講師として、北海道交通事故被害者の会の白倉裕美子様をお迎えし、交通安全講話が実施されました。講演会の目的は、交通安全に対する意識高揚を図ることです。白倉様が交通事故で、御長女様をなくされた御経験を話され、生徒は残された家族の心と生活に大きな傷を残す交通事故の悲惨さを知りました。





# 進路ミュージカル開催される

12月11日水曜日、本校体育館で、滋慶学園グループの札幌放送芸術&ミュージック・ダンス専門学校と札幌アニメ・声優専門学校のプロジェクトチームの学生さん達が演ずる進路ミュージカルが行われました。歌やダンスを交えての劇で、楽しく、進路の悩みの解決法、働くことの意義や心構えなどを教わりました。大好評そして感動のミュージカルでした。



# 栗高オリジナルカレンダー贈呈

12月5日木曜日、栗山町の松風会館で、3年選択科目「生活と福祉」履修生徒11名が、松風第2町内会の高齢者の皆様に栗山高校オリジナルのカレンダーを贈呈させていただきました。また、翌12月6日金曜日、栗山町の松栄町にある松栄町内会集会所で、町内会ふれあいサロンに参加している高齢者の皆様に贈呈させていただきました。



| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日  | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
|     |     |      |     |     |     | 1   |
| 2   | 3   | 4    | 5   | 6   | 7   | 8   |
| 9   | 10  | 11   | 12  | 13  | 14  | 15  |
| 16  | 17  | 18   | 19  | 20  | 21  | 22  |
| 23  | 24  | 25   | 26  | 27  | 28  | 29  |
| 30  | 31  | Memo |     |     |     |     |

# 栗山町老人クラブとの交流会

12月12日木曜日、高齢者の方との交流を通し、異世代とのコミュニケーションを図る力を養い、また、レクリエーションの意義を理解し、実践的に学ぶ機会とすることを目的として、栗山町老人クラブとの交流会が行われました。交流したのは本校家庭科の生活と福祉選択生徒とフードデザイン選択生徒で、生活と福祉の生徒は、レクリエーションで、フードデザインの生徒は、カレーライス作りで、老人クラブの皆さんと楽しく交流しました。



# 球技大会（ミニバレー）開催

12月18日水曜日、栗山町スポーツセンターを会場にして、球技大会が行われました。球技大会の目的は、「楽しく安全にスポーツをすることで、クラスチーム、全校生徒の絆を深める。」ことです。開会式では、教頭先生の挨拶・生徒会長の挨拶に続き、3年生の宍戸悠太君と眞鍋姫菜さんが、選手宣誓をしました。競技はミニバレーボール一種目で行われ、随所にナイスプレイが見られました。

